

定例公安委員会開催状況

平成31年1月17日（木）

特殊詐欺撲滅に向けた静岡県経済4団体との協定締結について （生活安全部）

生活安全部長から、

静岡県警察本部と県内の多種多様な企業が加盟する経済4団体が協力関係を構築し、「現役世代」である傘下企業の社員が、自身の家族を特殊詐欺被害から守る対策を強化する等しずおか関所作戦を推進することにより、特殊詐欺の被害撲滅を図ることを目的とした協定を締結する。

協定締結団体は、静岡県商工会連合会（会長 前澤侑氏）、静岡県中小企業団体中央会（会長 諏訪部公安委員）、一般社団法人静岡県経営者協会（会長 中西勝則氏）及び一般社団法人静岡県商工会議所連合会（会長 酒井公夫氏）である。これら4団体傘下の事業所合計は、約16万8,000事業所となる。

協定内容は、「特殊詐欺等に関する情報共有」、「傘下企業社員及び社員家族に対する迷惑・悪質電話防止装置普及促進に向けた活動」、「県警察から提供した情報等を社員に周知させる社内に向けた広報啓発活動」、「企業の持つ各種技術等を活用し、サギ電話から高齢者を守る取組」である。

協定締結式は、1月21日午後1時から警察本部16階特別会議室において、本部長、各団体の会長が出席して行われる。

旨の報告を受けた。

初詣の雑踏警備実施状況等について（地域部）

地域部長から、

初詣（1月1日から1月3日の間）の雑踏警備実施状況について、混雑する県下の主要な神社、仏閣計14か所に警察官延べ251人を配置し、雑踏警備を実施した結果、雑踏事故の発生はなかった。

主要な神社、仏閣の主催者発表による人出数は、三嶋大社63万人（前年同数）、静岡浅間神社50万人（前年比（以下「同」）5万人減少）、小國神社25.4万人（同1,000人減少）、富士山本宮浅間大社23万人（同1万人減少）、法多山尊永寺21.2万人（同1.4万人減少）であった。全体では232.5万人であり、前年より2万人減少している。

年末年始期間中の山岳遭難事故について、昨年12月31日、富士山下山中の男性（33歳）が道に迷い救助要請したことから、県警察山岳遭難救助隊員が接触して同行下山したものがあつた。

旨の報告を受けた。

◇ 委員から、「年末年始期間中の山岳遭難事故は、昨年と比べてどうか。」との質問があり、地域部長が「例年並みである。昨年の山岳遭難事故の件数は減少したが、負傷者は増加している。」旨説明した。

平成30年中の交通事故発生状況について（交通部）

交通部長から、

平成30年中の交通事故発生状況は、件数28,402件（前年比（以下「同」）1,842人減少）、死者104人（同24人減少）、負傷者36,770人（同2,583人減少）であった。

特徴として、

- 死者数104人は、昭和28年以降、3年連続で過去最少を更新
高齢者の死者は55人（同19人減少）で、高齢者を65歳以上として統計をとり始めた平成2年以降、最少。
- 件数は昭和63年（27,960件）以来、30年振りに3万件を下回る。
- 事故類型別では追突事故11,032件（同759件減少）、出会い頭事故7,699件（同299件減少）、横断歩道横断中の事故762件（同56件増加）

が挙げられる。

全国の死者数は3,532人（同162人減少）、死者の減少数の多い都道府県別で本県は3位（24人減少）であった。

しかし、今年に入り昨日までに交通事故死者が8人となっていることから、気を引き締めていきたい。

旨の報告を受けた。

レンタル協会との協定締結式について（交通部）

交通部長から、

風水害等に伴う大規模停電により長期間にわたり信号機が消灯した場合、優先的に発動発電機の調達を受け、迅速に信号機を復旧し交通の安全と円滑を図ることを目的に、一般社団法人日本建設機械レンタル協会静岡支部(以下「レンタル協会」)と協定を締結する。

協定内容は「資機材の調達運搬に関すること」及び「訓練に関すること」である。

協定締結式は、1月28日午前10時30分から交通部長室において、本部長及びレンタル協会支部長田島潤一氏が出席して行われる。

なお、レンタル協会との協定締結は全国初となる。

旨の報告を受けた。

「平成30年度静岡県警察総合警備訓練」の実施について（警備部）

警備部参事官兼公安課長から、

「ラグビーワールドカップ2019日本大会」や「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の開催に向け、テロなど緊急事態への確に対処するため、2月4日午後2時から、小笠山総合運動公園エコパにおいて「平成30年度静岡県警察総合警備訓練」を実施する。

訓練内容は、基本訓練及び想定訓練である。

旨の報告を受けた。

平成30年度警察署協議会代表者会議の開催について（総務部）

総務部長から、

2月8日午後2時30分から、警察本部10階会議室において、平成30年度警察署協議会代表者会議を開催する。

出席者は警察署協議会代表者等、公安委員会委員長及び各委員、本部長、本職以下県警幹部である。

会議では、活動事例紹介

- 裾野市、長泉町に対する条例早期整備要望について（裾野警察署協議会）
- 学生から見た協議会活動について（菊川警察署協議会）
- 特殊詐欺被害防止DVDの作成について（浜松東警察署協議会）

を行うほか、広域緊急援助隊の活動紹介を行う。

旨の報告を受けた。

